

設置計画履行状況等調査の結果について (令和2年度)

1. 調査の概要

設置計画履行状況等調査（以下「調査」という。）は、大学の設置等の認可の申請及び届出に係る手続等に関する規則（平成18年文部科学省令第12号）第14条（※1参照）に基づき、大学・大学院，短期大学，高等専門学校（以下「大学等」という。）の設置認可時等における附帯事項及び授業科目の開設状況，教員組織の整備状況，その他の設置計画の履行状況について，各大学等から報告を求め，大学設置・学校法人審議会大学設置分科会において，学問的・専門的な観点から調査を行い，各大学等の教育水準の維持・向上及びその主体的な改善・充実に資することを目的として実施しているものである。

2. 調査対象

調査は，原則として，開設年度に入学した学生が卒業する年度（以下「完成年度」という。）までの間，認可を受けた者又は届出を行った者に対して書面調査を実施し，必要に応じて，面接調査，実地調査を行っている。

なお，調査で指摘された対応が不十分な大学等については，完成年度後も継続して調査を行う場合がある。

3. 令和2年度調査結果の概要

調査対象校数は全455校（うち，完成年度後も継続して調査を行った対象校数は18校）1,728学科等であり，面接調査を実施したのは12校であった。

調査は，大学等の設置計画に対する履行状況を確認の上，必要に応じて改善等を求めるものであり，令和2年度の調査の結果，設置計画の履行状況に対して指摘が付された大学等は100校であった。（表1及び別添1参照）

具体的な指摘の例は，以下のとおり。

- 大幅な入学定員の未充足が続いている大学等（46校）や，大幅に入学定員を超過している大学等（10校）など，収容定員が適切に管理されておらず，結果として教育にふさわしい環境が確保されているか危惧される事例
- 専任教員が辞任等している中で，十分な補充の検討がなされていない状態の大学等など，設置計画で示された教員組織が適切に編制されておらず，学生に対する教育の質の低下が危惧される事例（7校）

- 他領域への進路変更や授業料未納等により、多くの退学者等を出しているため、入学者選抜の有効性の向上が求められる事例（5校）

各申請者においては、設置計画が「社会に対する『約束』」であることを十分認識し、安易に設置計画を変更することなく、それぞれの人材養成の目的の実現に向けて、確実に履行することを改めて強く求めたい。

表 1

	国立	公立	私立	計
調査対象校	85校	29校	341校	455校
うち、指摘が付された大学等	1校	2校	97校	100校
指摘事項（法令違反）が付された大学等	0校	0校	0校	0校
指摘事項（是正）が付された大学等	0校	0校	5校	5校
指摘事項（改善）が付された大学等	1校	2校	94校	97校

（注）同一校に各区分の指摘事項が付された場合にはそれぞれで計上している。

4. 設置計画履行状況報告書等の情報公開

履行状況を記載した設置計画履行状況報告書等は、社会に対する説明責任を果たすために、各大学等のウェブサイト等を利用し、情報を必要とする者が容易に確認できるよう積極的に公開することが求められる。

なお、本調査の結果は、全ての大学が受けることを義務付けられている「認証評価」（※2参照）と有機的な連携が図られるよう各認証評価機関に対して送付するとともに、有益な情報として活用されるよう都道府県の高等学校担当部署（教育委員会及び私立学校所管部局）に対しても送付する。

参 考

1. 用語の定義

種類	定義
附帯事項	認可を受けた者が設置計画を履行するに当たって遵守すべき事項及び充実することが望まれる事項
指摘事項(法令違反)	設置計画履行状況等調査の結果、法令に抵触すると認められる事項があり、認可を受けた者又は届出を行った者に対して、必要な措置をとることを求める事項
指摘事項(是正)	設置計画履行状況等調査の結果、設置計画の履行状況が不適当な事項があり、認可を受けた者又は届出を行った者に対して、是正を求める事項
指摘事項(改善)	設置計画履行状況等調査の結果、充実や改善が望まれる事項があり、認可を受けた者又は届出を行った者に対してこれを通知する事項

2. 関係法令

- ※1 「大学の設置等の認可の申請及び届出に係る手続等に関する規則（平成18年3月31日文科科学省令第12号）」（抄）
第14条 文部科学大臣は、設置計画及び留意事項の履行の状況を確認するため必要があると認めるときは、認可を受けた者又は届出を行った者に対し、その設置計画及び留意事項の履行の状況について報告を求め、又は調査を行うことができる。
- ※2 「学校教育法（昭和22年3月31日法律第26号）」（抄）
第109条（略）
2 大学は、前項の措置に加え、当該大学の教育研究等の総合的な状況について、政令で定める期間ごとに、文部科学大臣の認証を受けた者（以下「認証評価機関」という。）による評価（以下「認証評価」という。）を受けるものとする。ただし、認証評価機関が存在しない場合その他特別の事由がある場合であつて、文部科学大臣の定める措置を講じているときは、この限りでない。
3 専門職大学院を置く大学にあつては、前項に規定するもののほか、当該専門職大学院の設置の目的に照らし、当該専門職大学院の教育課程、教員組織その他教育研究活動の状況について、政令で定める期間ごとに、認証評価を受けるものとする。ただし、当該専門職大学院の課程に係る分野について認証評価を行う認証評価機関が存在しない場合その他特別の事由がある場合であつて、文部科学大臣の定める措置を講じているときは、この限りでない。
4 （略）

○「指摘事項（是正）」が付された大学等（私立5校）

No.	設置者区分	大学名等	指摘事項（是正）の内容
9	私立	国際医療福祉大学	「医学部医学科」 ○継続して多くの専任教員が就任辞退又は辞任している状況が続いているが、原因分析や改善策が十分ではなく、安定的な教員組織の編制が可能な懸念が残る。教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討の上実施すること。
31	私立	松蔭大学	「コミュニケーション文化学部子ども学科」 ○平均入学定員超過率は昨年度から改善したものの、0.29倍と依然として著しく低く、学生確保に向けた取組も従来の取組の延長に過ぎない。長期的な学生確保に向けた分析が不十分であると思われることから、学生確保に向けてより効果的・詳細な分析を行い新たな改善策を講じるとともに、分析を基に教育内容の更なる充実を図り、入学定員の充足に努めること。また、併せて入学定員の見直しも検討すること。
67	私立	和歌山信愛大学	「教育学部子ども教育学科」 ○小幼コース・幼保コースへの配属学生数について、設置計画で定められた定員を遵守するよう努めるとともに、必要に応じてコースの配置学生数に対応する教員配置の充実を検討すること。
95	私立短大	山野美容芸術短期大学	「美容総合学科国際美容コミュニケーション専攻」 ○入学定員超過率について、令和2年は大幅に改善されたものの、平均入学定員超過率は1.97倍と依然として著しく高い。また、依然として多くの留学生在が退学・除籍となっている。そのため、学科の改組や経済的支援の充実等の提示された取組等を確実に実施する等、適切な対策を実施すること。
100	私立高専	国際高等専門学校	「国際理工学科」 ○入学定員超過率について、令和2年度は入学定員の変更もあり改善されたものの、平均入学定員超過率は0.2倍と依然として著しく低い。提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、引き続き長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。

(注) 「No.」欄の数字は「令和2年度 設置計画履行状況等調査結果」の「No.」欄の数字と一致している。

(注) 「設置者区分」欄について、私立大学は「私立」、私立短期大学は「私立短大」、私立高等専門学校は「私立高専」と記載している。

○「指摘事項（改善）」が付された大学等（国立1校、公立2校、私立94校）

※は、「指摘事項（是正）」も付されている大学等。

No.	設置者区分	大学名等
1	国立	横浜国立大学
2	公立	宮城大学
3	公立	公立小松大学
4	私立	札幌保健医療大学
5	私立	尚綱学院大学
6	私立	東北工業大学
7	私立	医療創生大学
8	私立	日本ウェルネススポーツ大学
10	私立	作新学院大学
11	私立	群馬パース大学大学院
12	私立	浦和大学
13	私立	埼玉工業大学大学院
14	私立	十文字学園女子大学
15	私立	尚美学園大学
16	私立	東都大学
17	私立	日本保健医療大学
18	私立	人間総合科学大学
19	私立	開智国際大学
20	私立	秀明大学
21	私立	聖徳大学
22	私立	麗澤大学
23	私立	桜美林大学
24	私立	三育学院大学大学院
25	私立	創価大学
26	私立	玉川大学
27	私立	東京医療学院大学
28	私立	東京通信大学
29	私立	東京福祉大学
30	私立	神奈川工科大学
32	私立	長岡崇徳大学
33	私立	新潟医療福祉大学
34	私立	新潟経営大学
35	私立	高岡法科大学
36	私立	金沢学院大学
37	私立	金沢工業大学

No.	設置者区分	大学名等
38	私立	福井医療大学
39	私立	福井工業大学
40	私立	朝日大学
41	私立	愛知学泉大学
42	私立	愛知大学
43	私立	修文大学
44	私立	同朋大学大学院
45	私立	名古屋外国語大学
46	私立	名古屋柳城女子大学
47	私立	鈴鹿大学
48	私立	四日市看護医療大学
49	私立	立命館大学
50	私立	京都精華大学
51	私立	京都先端科学大学
52	私立	京都ノートルダム女子大学
53	私立	嵯峨美術大学
54	私立	大阪芸術大学
55	私立	大阪国際大学
56	私立	大阪産業大学
57	私立	大阪歯科大学
58	私立	大阪樟蔭女子大学
59	私立	大阪人間科学大学
60	私立	梅花女子大学
61	私立	関西国際大学
	私立	関西国際大学大学院
62	私立	甲南女子大学
	私立	甲南女子大学大学院
63	私立	神戸女子大学
	私立	神戸女子大学大学院
64	私立	帝塚山大学
65	私立	姫路獨協大学
66	私立	兵庫大学
	私立	兵庫大学大学院
67	私立	和歌山信愛大学 ※
68	私立	岡山理科大学

No.	設置者区分	大学名等
69	私立	吉備国際大学
70	私立	倉敷芸術科学大学
71	私立	山陽学園大学
72	私立	広島経済大学
73	私立	広島国際大学
74	私立	広島化学学園大学
75	私立	広島文教大学
76	私立	安田女子大学
	私立	安田女子大学大学院
77	私立	徳島文理大学
78	私立	高知学園大学
79	私立	久留米工業大学
80	私立	第一薬科大学
81	私立	尚綱大学
82	私立	鹿児島純心女子大学
83	私立	志學館大学
84	私立	第一工業大学
85	私立専大	情報経営イノベーション専門職大学
86	私立専大	東京保健医療専門職大学
87	私立専大	開志専門職大学
88	私立専大	びわこリハビリテーション専門職大学
89	私立専大	岡山医療専門職大学
90	私立短大	札幌大学女子短期大学部
91	私立短大	八戸学院大学短期大学部
92	私立短大	仙台赤門短期大学
93	私立短大	仙台青葉学院短期大学
94	私立短大	目白大学短期大学部
96	私立短大	富山福祉短期大学
97	私立短大	ユマニテク短期大学
98	私立短大	華頂短期大学
99	私立短大	東大阪大学短期大学部
100	私立高专	国際高等専門学校 ※

(注) 「No.」欄の数字は「令和2年度 設置計画履行状況等調査結果」の「No.」欄の数字と一致している。

(注) 「設置者区分」欄について、国立大学は「国立」、公立大学は「公立」、私立大学は「私立」、私立専門職大学は「私立専大」、私立短期大学は「私立短大」、私立高等専門学校は「私立高专」と記載している。

○指摘事項が付されなかった大学等（国立84校、公立27校、私立244校）

設置者区分	大学名等
国立	北海道大学
	北海道大学大学院
国立	室蘭工業大学
国立	帯広畜産大学大学院
国立	旭川医科大学
国立	北見工業大学
国立	弘前大学
	弘前大学大学院
国立	岩手大学大学院
国立	東北大学
	東北大学大学院
国立	秋田大学
国立	山形大学
国立	福島大学
	福島大学大学院
国立	茨城大学
国立	筑波大学
	筑波大学大学院
国立	宇都宮大学
	宇都宮大学大学院
国立	群馬大学
	群馬大学大学院
国立	埼玉大学
国立	千葉大学
	千葉大学大学院
国立	東京大学
国立	東京医科歯科大学
	東京医科歯科大学大学院
国立	東京外国語大学
	東京外国語大学大学院
国立	東京学芸大学大学院
国立	東京農工大学
	東京農工大学大学院
国立	東京芸術大学大学院
国立	東京海洋大学
国立	お茶の水女子大学
国立	電気通信大学大学院
国立	一橋大学大学院
国立	新潟大学
	新潟大学大学院
国立	富山大学
国立	金沢大学
	金沢大学大学院
国立	福井大学
	福井大学大学院
国立	山梨大学
	山梨大学大学院
国立	信州大学
	信州大学大学院
国立	岐阜大学
	岐阜大学大学院
国立	静岡大学大学院
国立	浜松医科大学
	浜松医科大学大学院
国立	名古屋大学
	名古屋大学大学院
国立	愛知教育大学
	愛知教育大学大学院
国立	名古屋工業大学大学院
国立	三重大学
国立	滋賀大学
	滋賀大学大学院
国立	滋賀医科大学
国立	京都大学
	京都大学大学院
国立	京都教育大学大学院
国立	京都工芸繊維大学

設置者区分	大学名等
国立	大阪大学
	大阪大学大学院
国立	大阪教育大学
	大阪教育大学大学院
国立	兵庫教育大学大学院
国立	神戸大学
	神戸大学大学院
国立	奈良女子大学大学院
国立	和歌山大学大学院
国立	鳥取大学
	鳥取大学大学院
国立	島根大学
	島根大学大学院
国立	岡山大学
	岡山大学大学院
国立	広島大学
	広島大学大学院
国立	山口大学
	山口大学大学院
国立	徳島大学
	徳島大学大学院
国立	鳴門教育大学大学院
国立	香川大学
	香川大学大学院
国立	愛媛大学
	愛媛大学大学院
国立	高知大学
	高知大学大学院
国立	九州大学
国立	九州工業大学
	九州工業大学大学院
国立	佐賀大学
	佐賀大学大学院
国立	長崎大学
	長崎大学大学院
国立	熊本大学
	熊本大学大学院
国立	大分大学
	大分大学大学院
国立	宮崎大学
	宮崎大学大学院
国立	鹿児島大学
	鹿児島大学大学院
国立	鹿児島大学大学院
国立	琉球大学
	琉球大学大学院
国立	北陸先端科学技術大学院大学
国立	奈良先端科学技術大学院大学
国立	秋田公立美術大学大学院
国立	東京都立産業技術大学院大学
国立	東京都立大学
	東京都立大学大学院
国立	神奈川県立保健福祉大学大学院
国立	横浜市立大学
	横浜市立大学大学院
国立	新潟県立看護大学大学院
国立	富山県立大学
国立	都留文科大学
国立	公立諏訪東京理科大学
国立	長野県立大学
国立	静岡県立大学大学院
国立	新潟県立大学
国立	名古屋市立大学
国立	京都府立医科大学大学院
国立	福知山公立大学
国立	大阪市立大学大学院
国立	大阪府立大学大学院

設置者区分	大学名等
国立	兵庫県立大学
	兵庫県立大学大学院
国立	島根県立大学
	島根県立大学大学院
国立	県立広島大学
国立	広島市立大学大学院
国立	山陽小野田市立山口東京理科大学
国立	香川県立保健医療大学大学院
国立	長崎県立大学大学院
国立	名桜大学大学院
国立	静岡県立農林環境専門職大学
国立	静岡県立農林環境専門職大学短期大学部
国立	札幌学院大学
国立	天使大学
国立	日本医療大学
国立	藤女子大学
国立	北海学園大学大学院
国立	北海道医療大学
国立	北海道科学大学
	北海道科学大学大学院
国立	北海道千歳リハビリテーション大学
国立	八戸学院大学
国立	岩手医科大学
国立	岩手保健医療大学
国立	仙台大学
国立	東北医科薬科大学
国立	東北学院大学
国立	東北生活文化大学
国立	東北芸術工科大学
国立	茨城キリスト教大学大学院
国立	常磐大学
国立	流通経済大学
国立	自治医科大学
国立	獨協医科大学
国立	育英大学
国立	共愛学園前橋国際大学
国立	群馬医療福祉大学
国立	上武大学
国立	高崎健康福祉大学
国立	高崎商科大学
国立	埼玉医科大学
国立	埼玉学園大学
国立	淑徳大学
国立	駿河台大学
国立	聖学院大学
国立	日本赤十字看護大学
国立	日本医療科学大学
国立	日本薬科大学大学院
国立	文教大学
国立	平成国際大学
国立	日本工業大学
国立	植草学園大学
国立	亀田医療大学大学院
国立	千葉工業大学大学院
国立	中央学院大学
国立	東京情報大学
国立	明海大学
国立	和洋女子大学
国立	青山学院大学
国立	跡見学園女子大学
国立	共立女子大学
国立	杏林大学
	杏林大学大学院
国立	慶應義塾大学大学院
国立	駒沢女子大学
国立	駒澤大学大学院
国立	芝浦工業大学

設置者区分	大学名等
私立	順天堂大学
私立	上智大学大学院
私立	昭和女子大学
私立	杉野服飾大学
私立	成蹊大学
私立	聖心女子大学
私立	聖路加国際大学大学院
私立	専修大学
私立	大学院大学至善館
私立	大正大学
私立	大東文化大学
私立	拓殖大学
私立	中央大学
私立	津田塾大学
私立	帝京科学大学大学院
私立	帝京大学
	帝京大学大学院
私立	帝京平成大学
私立	東京医療保健大学
	東京医療保健大学大学院
私立	東京家政学院大学
	東京家政学院大学大学院
私立	東京家政大学
私立	東京工科大学大学院
私立	東京工芸大学
私立	東京慈恵会医科大学
	東京慈恵会医科大学大学院
私立	東京女子大学
私立	東京成徳大学
私立	東京電機大学
私立	東京都市大学
	東京都市大学大学院
私立	東京農業大学
	東京農業大学大学院
私立	東京理科大学
	東京理科大学大学院
私立	東邦大学
私立	東洋大学
	東洋大学大学院
私立	日本医科大学
私立	日本獣医生命科学大学
私立	日本女子体育大学
私立	日本女子大学
私立	日本体育大学
	日本体育大学大学院
私立	日本大学
	日本大学大学院
私立	二松學舎大学
私立	武蔵野音楽大学
私立	武蔵野大学
	武蔵野大学大学院
私立	武蔵野美術大学
	武蔵野美術大学大学院
私立	明治学院大学
私立	明治大学
私立	明星大学
	明星大学大学院
私立	目白大学
私立	立教大学大学院
私立	立正大学
私立	和光大学大学院
私立	早稲田大学大学院
私立	大谷大学
私立	神奈川歯科大学大学院
私立	神奈川大学
	神奈川大学大学院
私立	関東学院大学
私立	北里大学
私立	相模女子大学大学院

設置者区分	大学名等
私立	湘南医療大学大学院
私立	湘南鎌倉医療大学
私立	昭和音楽大学
私立	星槎大学大学院
私立	聖マリアンナ医科大学
私立	洗足学園音楽大学
私立	鶴見大学大学院
私立	田園調布学園大学
	田園調布学園大学大学院
私立	桐蔭横浜大学
私立	東海大学
	東海大学大学院
私立	横浜薬科大学大学院
私立	新潟国際情報大学
私立	新潟食料農業大学
私立	新潟青陵大学
私立	富山国際大学
私立	金沢星稜大学
私立	金城大学
私立	北陸大学
私立	清泉女子学院大学
私立	長野保健医療大学
私立	松本大学
私立	岐阜医療科学大学
私立	岐阜協立大学
私立	岐阜女子大学大学院
私立	岐阜保健大学
私立	中部学院大学
私立	静岡理工科大学
私立	常葉大学
私立	愛知医科大学
私立	愛知産業大学
私立	愛知淑徳大学
私立	一宮研伸大学
私立	桜花学園大学
私立	中京大学
	中京大学大学院
私立	中部大学
	中部大学大学院
私立	東海学園大学
私立	名古屋学院大学
私立	名古屋学芸大学
私立	名古屋芸術大学
私立	名古屋女子大学
私立	名古屋文理大学
私立	南山大学
	南山大学大学院
私立	日本福祉大学
	日本福祉大学大学院
私立	人間環境大学
私立	藤田医科大学
	藤田医科大学大学院
私立	名城大学
私立	鈴鹿医療科学大学
私立	長浜バイオ大学
私立	立命館アジア太平洋大学
私立	龍谷大学
	龍谷大学大学院
私立	京都外国語大学
私立	京都産業大学
	京都産業大学大学院
私立	京都女子大学
私立	京都芸術大学
私立	京都橘大学
	京都橘大学大学院
私立	京都美術工芸大学
	京都美術工芸大学大学院
私立	京都文教大学
私立	同志社女子大学

設置者区分	大学名等
私立	同志社女子大学大学院
私立	同志社大学
私立	明治国際医療大学
	明治国際医療大学大学院
私立	藍野大学
私立	追手門学院大学
	追手門学院大学大学院
私立	大阪青山大学
私立	大阪医科大学
	大阪医科大学大学院
私立	大阪大谷大学大学院
私立	大阪経済法科大学
私立	大阪工業大学
私立	大阪商業大学
私立	大阪成蹊大学
私立	大阪総合保育大学
私立	大阪電気通信大学
	大阪電気通信大学大学院
私立	関西医科大学
	関西医科大学大学院
私立	関西医療大学
私立	関西大学大学院
私立	近畿大学
私立	四天王寺大学
	四天王寺大学大学院
私立	摂南大学
私立	桃山学院大学
私立	森ノ宮医療大学
	森ノ宮医療大学大学院
私立	大和大学
私立	大手前大学
私立	関西学院大学大学院
私立	関西福祉大学
私立	神戸学院大学
	神戸学院大学大学院
私立	神戸松蔭女子学院大学
私立	神戸常盤大学
私立	姫路大学大学院
私立	兵庫医科大学
私立	武庫川女子大学
	武庫川女子大学大学院
私立	流通科学大学
私立	畿央大学
私立	奈良学園大学
私立	高野山大学
私立	宝塚医療大学
私立	鳥取看護大学大学院
私立	川崎医科大学
私立	川崎医療福祉大学
私立	環太平洋大学
私立	美作大学
私立	広島工業大学
私立	広島修道大学
私立	広島女学院大学
私立	宇部フロンティア大学
私立	西南学院大学
私立	梅光学院大学
私立	聖カタリナ大学
私立	松山大学
	松山大学大学院
私立	九州共立大学
私立	九州国際大学
私立	九州産業大学
私立	久留米大学
	久留米大学大学院
私立	純真学園大学
私立	聖マリア学院大学
私立	中村学園大学
私立	日本経済大学

設置者区分	大学名等
私立	福岡看護大学
私立	福岡国際医療福祉大学
私立	福岡大学
私立	西九州大学
私立	長崎純心大学
私立	九州保健福祉大学
私立	沖縄大学
私立	麻布大学
私立	武蔵大学
私立	愛知工業大学

設置者区分	大学名等
私立専大	国際ファッション専門職大学
私立専大	東京国際工科専門職大学
私立専大	高知リハビリテーション専門職大学
私立短大	宇都宮短期大学
私立短大	東京経営短期大学
私立短大	愛知みずほ短期大学
私立短大	大手前短期大学
私立短大	福岡工業大学短期大学部
私立短大	長崎短期大学
私立短大	沖縄女子短期大学
私立専短	ヤマザキ動物看護専門職短期大学

設置者区分	大学名等
国立高専	釧路工業高等専門学校
国立高専	苫小牧工業高等専門学校
国立高専	一関工業高等専門学校
国立高専	仙台高等専門学校
国立高専	秋田工業高等専門学校
国立高専	福島工業高等専門学校
国立高専	茨城工業高等専門学校
国立高専	鳥羽商船高等専門学校
国立高専	津山工業高等専門学校
国立高専	高知工業高等専門学校
国立高専	有明工業高等専門学校

(注) 「設置者区分」欄について、国立大学は「国立」、国立高等専門学校は「国立高専」、公立大学は「公立」、私立大学は「私立」、私立専門職大学は「私立専大」、私立短期大学は「私立短大」、私立専門職短期大学は「私立専短」と記載している。

令和2年度 設置計画履行状況等調査結果

※国立学校の「認可又は届出」欄の「意見伺い」は公私立学校における「認可」, 「事前伺い」は「届出」に相当する手続き。

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
1	国立	横浜国立大学	事前伺い	H29	学部学科設置	経営学部	経営学科		○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(経営学部経営学科)	
2	公立	宮城大学	届出	H29	学部設置	食産業学群	フードマネジメント学類		○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(食産業学群フードマネジメント学類)	
							食資源開発学類			
3	公立	公立小松大学	認可	H30	大学設置	生産システム科学部	生産システム科学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いため、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(生産システム科学部生産システム科学科)	
							保健医療学部	臨床工学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いため、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(保健医療学部臨床工学科)
								看護学科		
								国際文化交流学部		国際文化交流学科
4	私立	札幌保健医療大学	認可	H29	学部学科設置	保健医療学部	栄養学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いため、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(保健医療学部栄養学科) ○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。(保健医療学部栄養学科)	

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
5	私立	尚綱学院大学	届出	H31	学部設置	心理・教育学群	心理学類		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、入学定員超過の改善に努めること。（心理・教育学群心理学類）
							子ども学類		
							学校教育学類		
6	私立	東北工業大学	届出	R2	学部設置	建築学部	建築学科	○ 東北工業大学の既設学科等（工学部都市マネジメント学科）の入学定員超過の改善に努めること。	
					学部学科設置	工学部	環境応用化学科		
7	私立	医療創生大学	認可	H29	学部設置	看護学部	看護学科	○ 多くの専任教員が就任辞退又は辞任していることから、原因分析とその結果に基づく改善策を適切に講じることにより、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制に努めること。（看護学部看護学科）	
			届出	R2	学部設置	心理学部	臨床心理学科	○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めるとともに、今後、新たに教員の採用及び昇格の選考を行う際には設置計画履行状況等調査における教員審査を受審すること。（看護学部看護学科）	
									○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（心理学部臨床心理学科）
8	私立	日本ウェルネススポーツ大学	認可	H30	学部設置	スポーツプロモーション学部	スポーツプロモーション学科	○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（スポーツプロモーション学部スポーツプロモーション学科）	
9	私立	国際医療福祉大学	認可	H29	学部設置	医学部	医学科	○ 継続して多くの専任教員が就任辞退又は辞任している状況が続いているが、原因分析や改善策が十分ではなく、安定的な教員組織の編制が可能か懸念が残る。教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討の上実施すること。（医学部医学科）	

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
10	私立	作新学院大学	届出	H30	学部学科設置	人間文化学部	発達教育学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（人間文化学部発達教育学科）	
11	私立	群馬パース大学大学院	認可	H30	専攻設置又は課程変更	保健科学研究科	保健科学専攻(D)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（保健科学研究科保健科学専攻(D)）	
12	私立	浦和大学	届出	R2	学部学科設置	社会学部	現代社会学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、入学定員超過の改善に努めること。（社会学部現代社会学科）	
13	私立	埼玉工業大学大学院	届出	H30	専攻設置又は課程変更	工学研究科	機械工学専攻(D)		○ 埼玉工業大学の既設学科等（工学部情報システム学科）の入学定員超過の改善に努めること。	
							情報システム専攻(D)			○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。（工学研究科情報システム専攻(D)）
							生命環境化学専攻(D)			
14	私立	十文字学園女子大学	届出	R2	学部設置	教育人文学部	幼児教育学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、入学定員超過の改善に努めること。（教育人文学部文芸文化学科）	
							児童教育学科			
							心理学科			
							文芸文化学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、入学定員超過の改善に努めること。（社会情報デザイン学部社会情報デザイン学科）	
							社会情報デザイン学部	社会情報デザイン学科		

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
15	私立	尚美学園大学	届出	R2	学部設置	スポーツマネジメント学部	スポーツマネジメント学科		<p>○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、入学定員超過の改善に努めること。（スポーツマネジメント学部スポーツマネジメント学科）</p> <p>○ 尚美学園大学の既設学科等（芸術情報学部情報表現学科）の入学定員超過の改善に努めること。</p>
16	私立	東都大学	認可	H30	学部設置	管理栄養学部	管理栄養学科		<p>○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（管理栄養学部管理栄養学科）</p>
17	私立	日本保健医療大学	認可	H29	学部学科設置	保健医療学部	理学療法学科		<p>○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（保健医療学部理学療法学科）</p>
18	私立	人間総合科学大学	届出	H29	学部学科設置	人間科学部	ヘルスフードサイエンス学科		<p>○ 入学定員が見直され、令和2年度の入学定員超過率は0.68倍と改善傾向にはあるが、平均入学定員超過率は0.31倍と依然として低い水準である。引き続き、学生確保に向けた改善策を実施し、入学定員の充足に努めること。（人間科学部ヘルスフードサイエンス学科）</p>
19	私立	開智国際大学	届出	H29	学部設置	国際教養学部	国際教養学科		<p>○ 依然として比較的多くの留学生が退学等となっていることから、引き続き退学者減少のための取組に努めること。（国際教養学部国際教養学科）</p>
20	私立	秀明大学	認可	H29	学部設置	看護学部	看護学科		<p>○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（看護学部看護学科）</p>
21	私立	聖徳大学	届出	R2	学部学科設置	音楽学部	音楽学科		<p>○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（音楽学部音楽学科）</p>
22	私立	麗澤大学	届出	R2	学部設置	国際学部	国際学科		<p>○ 麗澤大学の既設学科等（経済学部経営学科）の入学定員超過の改善に努めること。</p>
							グローバルビジネス学科		
23	私立	桜美林大学	届出	R2	学部設置	航空・マネジメント学群	航空・マネジメント学類		<p>○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（航空・マネジメント学群航空・マネジメント学類）</p>

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
24	私立	三育学院大学 大学院	認可	R2	大学院設置	看護学研究科	看護学専攻 (M)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いため、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 (看護学研究科看護学専攻 (M))
25	私立	創価大学	認可	H30	学部設置	通信教育部文学部	人間学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めると。 (通信教育部文学部人間学科)
					収容定員学則変更	通信教育部経済学部	経済学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めると。 (通信教育部経済学部経済学科)
					収容定員学則変更	通信教育部法学部	法律学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めると。 (通信教育部法学部法律学科)
26	私立	玉川大学	届出	H29	学部学科設置	工学部	情報通信工学科		○ 玉川大学の既設学科等（工学部ソフトウェアサイエンス学科）の入学定員超過の改善に努めること。 (改善)
						農学部	先端食農学科		
							生産農学科		
							環境農学科		
						文学部	国語教育学科		
27	私立	東京医療学院大学	認可	H28	学部学科設置	保健医療学部	看護学科		○ 多くの専任教員が就任辞退又は辞任していることから、原因分析とその結果に基づく改善策を適切に講じることにより、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制に努めること。 (保健医療学部看護学科)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
28	私立	東京通信大学	認可	H30	大学設置	情報マネジメント学部	情報マネジメント学科（通信教育課程）		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、入学定員超過の改善に努めること。（情報マネジメント学部情報マネジメント学科（通信教育課程））
						人間福祉学部	人間福祉学科（通信教育課程）		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（人間福祉学部人間福祉学科（通信教育課程））
29	私立	東京福祉大学	届出	H30	学部設置	保育児童学部	保育児童学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（保育児童学部保育児童学科）
						保育児童学部	保育児童学科（通信教育課程）		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（保育児童学部保育児童学科（通信教育課程））
30	私立	神奈川工科大学	届出	R2	学部学科設置	健康医療科学部	管理栄養学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（健康医療科学部管理栄養学科）
31	私立	松蔭大学	認可	H29	学部学科設置	コミュニケーション文化学部	子ども学科		○ 平均入学定員超過率は昨年度から改善したものの、0.29倍と依然として著しく低く、学生確保に向けた取組も従来の取組の延長に過ぎない。長期的な学生確保に向けた分析が不十分であると思われることから、学生確保に向けてより効果的・詳細な分析を行い新たな改善策を講じるとともに、分析を基に教育内容の更なる充実を図り、入学定員の充足に努めること。また、併せて入学定員の見直しも検討すること。（コミュニケーション文化学部子ども学科）
32	私立	長岡崇徳大学	認可	H31	大学設置	看護学部	看護学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（看護学部看護学科）
33	私立	新潟医療福祉大学	届出	H29	学部学科設置	医療技術学部	救急救命学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（医療技術学部救急救命学科）
				H30	学部設置	看護学部	看護学科		○ 多くの専任教員が就任辞退又は辞任しているが、原因分析や改善策が十分ではないため、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。（看護学部看護学科）

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
34	私立	新潟経営大学	届出	H28	学部設置	観光経営学部	観光経営学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（観光経営学部観光経営学科）	
35	私立	高岡法科大学	届出	H28	学部学科設置	法学部	法学科		○ 単位認定を行う外部試験について、一部に大学教育に相当する水準とは言えないものが含まれるため、適切に改めること。（法学部法学科） ○ 100名の入学定員について長期的な学生確保の見通しが立っていないとは言えないため、より効果的な改善策を新たに講じ、入学定員の充足に努めること。（法学部法学科）	
36	私立	金沢学院大学	認可	H30	学部学科設置	文学部	教育学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（文学部教育学科）	
37	私立	金沢工業大学	届出	H30	学部設置	建築学部	建築学科		○ 金沢工業大学の既設学科等（情報フロンティア学部メディア情報学科）の入学定員超過の改善に努めること。 ○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（工学部電気電子工学科）	
							工学部	電気電子工学科		
								環境土木工学科		
38	私立	福井医療大学	認可	H29	大学設置	保健医療学部	看護学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（保健医療学部看護学科）	
								リハビリテーション学科		理学療法学専攻
										作業療法学専攻
										言語聴覚学専攻

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
39	私立	福井工業大学	認可	H27	学部設置	スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科		<p>○ 福井工業大学の既設学科等（工学部建築土木工学科）の入学定員超過の改善に努めること。（改善）</p> <p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（環境情報学部環境食品応用化学科）</p>
			届出	H27	学部設置	環境情報学部	環境食品応用化学科		
						環境情報学部	経営情報学科		
						環境情報学部	デザイン学科		
40	私立	朝日大学	認可	H29	学部学科設置	保健医療学部	健康スポーツ科学科		○ 朝日大学の既設学科等（法学部法学科、経営学部経営学科）の入学定員超過の改善に努めること。（改善）
41	私立	愛知学泉大学	届出	R2	学部学科設置	家政学部	こどもの生活学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（改善）と。（家政学部こどもの生活学科）
42	私立	愛知大学	届出	H30	学部学科設置	文学部	心理学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（改善）と。（文学部心理学科）
43	私立	修文大学	認可	R2	学部設置	医療科学部	臨床検査学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（医療科学部臨床検査学科）
44	私立	同朋大学大学院	届出	R2	研究科設置	人間学研究科	仏教人間学専攻（M）		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（人間学研究科仏教人間学専攻（D））
							仏教人間学専攻（D）		

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
45	私立	名古屋外国語大学	届出	H31	学部設置	世界教養学部	国際日本学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 (世界教養学部国際日本学科)
							世界教養学科		
46	私立	名古屋柳城女子大学	認可	R2	大学設置	こども学部	こども学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めると。(こども学部こども学科)
47	私立	鈴鹿大学	認可	H29	学部設置	こども教育学部	こども教育学科	幼児教育学専攻	○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めると。(こども教育学部こども教育学科)
								養護教育学専攻	
48	私立	四日市看護医療大学	認可	R2	学部学科設置	看護医療学部	臨床検査学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めると。(看護医療学部臨床検査学科)
49	私立	立命館大学	届出	H31	学部設置	グローバル教養学部	グローバル教養学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めると。(グローバル教養学部グローバル教養学科)
50	私立	京都精華大学	届出	H29	学部学科設置	芸術学部	造形学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めると。(芸術学部造形学科)
51	私立	京都先端科学大学	認可	R2	学部設置	工学部	機械電気システム工学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めると。(工学部機械電気システム工学科)
52	私立	京都ノートルダム女子大学	認可	H29	学部設置	現代人間学部	福祉生活デザイン学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めると。(現代人間学部福祉生活デザイン学科)
								心理学科	
								こども教育学科	

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
53	私立	嵯峨美術大学	認可	H30	収容定員学則変更	芸術学部	造形学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、入学定員超過の改善に努めること。（芸術学部デザイン学科）
							デザイン学科		
54	私立	大阪芸術大学	届出	H29	学部学科設置	芸術学部	アートサイエンス学科		○ 大阪芸術大学の既設学科等（芸術学部建築学科・写真学科・映像学科・芸術計画学科）の入学定員超過の改善に努めること。
55	私立	大阪国際大学	届出	H30	学部設置	経営経済学部	経営学科		○ 大阪国際大学の既設学科等（人間科学部人間健康科学科）の入学定員超過の改善に努めること。
							経済学科		
56	私立	大阪産業大学	届出	H29	学部学科設置	デザイン工学部	環境理工学科		○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。（デザイン工学部環境理工学科）
57	私立	大阪歯科大学	認可	H29	学部設置	医療保健学部	口腔工学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（医療保健学部口腔工学科）
							口腔保健学科		
58	私立	大阪樟蔭女子大学	認可	H31	収容定員学則変更	児童教育学部	児童教育学科		○ 大阪樟蔭女子大学の既設学科等（学芸学部ライフプランニング学科）の入学定員超過の改善に努めること。
59	私立	大阪人間科学大学	届出	R2	学部設置	保健医療学部	作業療法学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（保健医療学部作業療法学科）
							理学療法学科		
							言語聴覚学科		

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
60	私立	梅花女子大学	届出	H29	学部学科設置	食文化学部	管理栄養学科		○ 梅花女子大学の既設学科等（文化表現学部情報メディア学科、心理こども学部心理学科）の入学生定員超過の改善に努めること。 (改善)
			認可	H30	収容定員学則変更	看護保健学部	看護学科		
61	私立	関西国際大学	認可	R2	収容定員学則変更	保健医療学部	看護学科		○ 関西国際大学の既設学科等（現代社会学部総合社会学科）の入学生定員超過の改善に努めること。 (改善)
			届出	H31	学部設置	経営学部	経営学科		
		認可	R2	専攻設置又は課程変更	看護学研究科	看護学専攻（D）			
62	私立	甲南女子大学	認可	H30	学部設置	医療栄養学部	医療栄養学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（医療栄養学部医療栄養学科） (改善)
		甲南女子大学大学院	認可	H30	専攻設置又は課程変更	看護学研究科	看護学専攻（D）		

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
63	私立	神戸女子大学	認可	H31	収容定員学則変更	看護学部	看護学科		○ 神戸女子大学の既設学科等（文部科学省国際教養学部）の入学定員超過の改善に努めること。（改善）
		神戸女子大学大学院	認可	H31	研究科設置	看護学研究科	看護学専攻（M）		
							看護学専攻（D）		
64	私立	帝塚山大学	届出	H30	学部設置	経済経営学部	経済経営学科		○ 帝塚山大学の既設学科等（現代生活学部居住空間デザイン学科）の入学定員超過の改善に努めること。（改善）
				H31	学部設置	教育学部	こども教育学科		
65	私立	姫路獨協大学	届出	H28	学部設置	人間社会学群	現代法律学類		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（人間社会学群現代法律学類） ○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（人間社会学群産業経営学類）
							産業経営学類		
							国際言語文化学類		
66	私立	兵庫大学	届出	H29	学部設置	看護学部	看護学科		○ 多くの専任教員が就任辞退又は辞任していることから、原因分析とその結果に基づく改善策を適切に講ずることにより、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制に努めること。（看護学部看護学科）
		兵庫大学大学院	認可	R2	研究科設置	看護学研究科	看護学専攻（M）		
							看護学専攻（D）		
								○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（看護学研究科看護学専攻（M）） ○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（看護学研究科看護学専攻（D））	

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
67	私立	和歌山信愛大学	認可	H31	大学設置	教育学部	子ども教育学科		<p>○ 小幼コース・幼保コースへの配属学生数について、設置計画で定められた定員を遵守するよう努めるとともに、必要に応じてコースの配置学生数に対応する教員配置の充実を検討すること。（教育学部子ども教育学科）</p> <p>○ 教育課程の見直しを行うに当たっては、教育課程の質保証の観点から、より充実した内容となるように努めること。（教育学部子ども教育学科）</p> <p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、定年規程により当面は雇用延長する者についても後任補充等の将来構想を策定し、着実に実行すること。（教育学部子ども教育学科）</p>
68	私立	岡山理科大学	認可	H29	収容定員学則変更	理学部	応用物理学科	物理科学専攻	○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（理学部応用物理学科）
								臨床工学専攻	○ 認可時に付された附帯事項において定員の厳格な管理に努めるよう求めていたが、前年度よりも改善されているものの令和2年度も引き続き入学定員を超える受入れが続いていることから、提示された入学者選抜方式の見直しを着実に実施する等、定員の厳格な管理に努めること。（獣医学部獣医学科）
				H30	学部設置	獣医学部	獣医学科		
							獣医保健看護学科		
69	私立	吉備国際大学	届出	H30	学部学科設置	農学部	醸造学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（農学部醸造学科）
70	私立	倉敷芸術科学大学	届出	H29	学部設置	危機管理学部	危機管理学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（危機管理学部危機管理学科）
71	私立	山陽学園大学	認可	H30	学部設置	地域マネジメント学部	地域マネジメント学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（地域マネジメント学部地域マネジメント学科）

NO.	設置者区分	大学名等	認可 又は 届出	開設 年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
72	私立	広島経済大学	届出	H31	学部設置	メディア ビジネス 学部	メディア ビジネス 学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 (メディアビジネス学部メディアビジネス学科)
							ビジネス 情報学科		
73	私立	広島国際大学	届出	R2	学部設置	健康科学 部	医療福祉 学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めると。 (健康科学部医療福祉学科)
							医療経営 学科		
							心理学科		
							医療栄養 学科		
74	私立	広島文化学園 大学	認可	H30	学部設置	人間健康 学部	スポーツ 健康福祉 学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 (人間健康学部スポーツ健康福祉学科)
75	私立	広島文教大学	届出	H31	学部設置	教育学部	教育学科	初等教育 専攻	○ 広島文教大学の既設学科等(人間科学部初等教育学科)の入学定員超過の改善に努めること。
								中等教育 専攻	

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
76	私立	安田女子大学	届出	R2	学部学科設置	現代ビジネス学部	公共経営学科		<p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いため、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（現代ビジネス学部公共経営学科）</p> <p>○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（現代ビジネス学部公共経営学科）</p>
		安田女子大学大学院	認可	H30	研究科設置	看護学研究科	看護学専攻（D）		<p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いため、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（看護学研究科看護学専攻（D））</p>
77	私立	徳島文理大学	届出	H29	学部学科設置	保健福祉学部	口腔保健学科		<p>○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（保健福祉学部口腔保健学科）</p>
78	私立	高知学園大学	認可	R2	大学設置	健康科学部	管理栄養学科		<p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いため、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（健康科学部管理栄養学科）</p>
							臨床検査学科		
79	私立	久留米工業大学	認可	H31	収容定員学則変更	工学部	建築・設備工学科		<p>○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、入学定員超過の改善に努めること。（工学部建築・設備工学科）</p> <p>○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、入学定員超過の改善に努めること。（工学部情報ネットワーク工学科）</p>
							情報ネットワーク工学科		
							教育創造工学科		

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
80	私立	第一薬科大学	認可	R2	学部設置	看護学部	看護学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（看護学部看護学科）
			届出	H28	学部学科設置	薬学部	漢方薬学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めると。（薬学部漢方薬学科）
81	私立	尚綱大学	届出	H30	学部設置	現代文化学部	文化コミュニケーション学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めると。（現代文化学部文化コミュニケーション学科）
82	私立	鹿児島純心女子大学	届出	H31	学部設置	人間教育学部	教育・心理学科	初等・中等（英語）教育専攻	○ 専任教員数が設置計画から減少し令和元年度末にも複数の退職者が発生しているにも関わらず、専任教員の補充が十分になされていないため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。（人間教育学部教育・心理学科）
							心理・文化専攻	○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めると。（人間教育学部教育・心理学科）	
83	私立	志学館大学	認可	R2	収容定員学則変更	法学部	法律学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、入学定員超過の改善に努めること。（法学部法律学科）
84	私立	第一工業大学	届出	H31	学部設置	航空工学部	航空工学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（航空工学部航空工学科）
									○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めると。（航空工学部航空工学科）
85	私立専大	情報経営イノベーション専門職大学	認可	R2	専門職大学設置	情報経営イノベーション学部	情報経営イノベーション学科		○ 同時に授業を行う学生数が40人を超える授業の実施については、専門職大学設置基準の趣旨を踏まえ、最小限とすること。また、その運用に支障を来さないよう、入学定員超過の改善に努めること。（情報経営イノベーション学部情報経営イノベーション学科）

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
86	私立専大	東京保健医療 専門職大学	認可	R2	専門職大 学設置	リハビリ テーショ ン学部	作業療法 学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。(リハビリテーション学部作業療法学科)
							理学療法 学科		
87	私立専大	開志専門職大 学	認可	R2	専門職大 学設置	事業創造 学部	事業創造 学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(事業創造学部事業創造学科)
						情報学部	情報学科		
88	私立専大	びわこリハビ リテーショ ン専門職大 学	認可	R2	専門職大 学設置	リハビリ テーショ ン学部	理学療法 学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。(リハビリテーション学部理学療法学科) ○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。(リハビリテーション学部作業療法学科)
							作業療法 学科		
89	私立専大	岡山医療専門 職大学	認可	R2	専門職大 学設置	健康科学 部	理学療法 学科		○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。(健康科学部理学療法学科) ○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。(健康科学部作業療法学科)
							作業療法 学科		
90	私立短大	札幌大学女子 短期大学部	認可	H31	短期大学 学科設置	こども学 科			○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。(こども学科)
91	私立短大	八戸学院大学 短期大学部	認可	H31	短期大学 学科設置	介護福祉 学科			○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。(介護福祉学科)
92	私立短大	仙台赤門短期 大学	認可	H30	短期大学 設置	看護学科			○ 同時期に実習を行う授業科目については、シラバスに掲げた到達目標を確実に達成するための方策として、カンファレンスに出席不能な場合はカンファレンス記録の閲覧・教員等からの指導等に対応するとの説明だが、カンファレンスで扱う個人情報のカンファレンス外での取扱いについて、実習先施設から確実な形で了承を得ること。(看護学科)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
93	私立短大	仙台青葉学院短期大学	認可	H31	短期大学 学科設置	現代英語 学科			○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 (現代英語学科)
94	私立短大	目白大学短期大学部	認可	H31	短期大学 学科設置	歯科衛生 学科			○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めると。 (歯科衛生学科)
95	私立短大	山野美容芸術短期大学	認可	H30	収容定員 学則変更	美容総合 学科	国際美容 コミュニ ケーション 専攻		○ 入学定員超過率について、令和2年は大幅に改善されたものの、平均入学定員超過率は1.97倍と依然として著しく高い。また、依然として多くの留学生在が退学・除籍となっている。そのため、学科の改組や経済的支援の充実等の提示された取組等を確実に実施する等、適切な対策を実施すること。 (美容総合学科国際美容コミュニケーション専攻)
96	私立短大	富山福祉短期大学	届出	R2	短期大学 学科設置	国際観光 学科			○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 (国際観光学科) ○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めると。 (国際観光学科)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
97	私立短大	ユマニテク短期大学	認可	H29	短期大学設置	幼児保育学科			<p>○ 多くの専任教員が就任辞退又は辞任しているが、原因分析や改善策が十分ではないため、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。（幼児保育学科）</p> <p>○ 新たに策定されたカリキュラム・ポリシーについて、学修方法・学修過程、学修成果の評価の在り方等が明確でないことから、ガイドラインを参考に適切に改めること。（幼児保育学科）</p> <p>○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めるとともに、今後、新たに教員の採用及び昇格の選考を行う際には設置計画履行状況等調査における教員審査を受審すること。（幼児保育学科）</p> <p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いため、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（幼児保育学科）</p> <p>○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（幼児保育学科）</p>
98	私立短大	華頂短期大学	届出	H31	短期大学学科設置	総合文化学科			<p>○ 教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。（総合文化学科）</p>
99	私立短大	東大阪大学短期大学部	認可	H30	短期大学学科設置	介護福祉学科			<p>○ 多くの専任教員が就任辞退又は辞任しているが、原因分析や改善策が十分ではないため、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。（介護福祉学科）</p> <p>○ 留学生の退学者等は減少しているが、アドミッション・ポリシーに基づく適正な入学者選抜の実施など、引き続き退学者等減少のための取組に努めること。（介護福祉学科）</p>

NO.	設置者区分	大学名等	認可 又は 届出	開設 年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
100	私立高専	国際高等専門学校	届出	H30	高等専門学校学科設置	国際理工学科			<p>○ 入学定員超過率について、令和2年度は入学定員の変更もあり改善されたものの、平均入学定員超過率は0.2倍と依然として著しく低い。提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、引き続き長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。（国際理工学科）</p> <p>○ 比較的高い割合で退学者等が発生していることから、退学者等の理由を踏まえた退学者等の減少のための効果的な取組を着実に実行すること。（国際理工学科）</p>